



学校だより



墨田区立第三吾嬬小学校
校長 川中子登志雄
令和3年1月7日
1月号

97%！ 『子どもを三吾小に入学させてよかった』

校長 川中子登志雄

令和3年が幕を開けました。皆様、あけましておめでとうございます。

今年は、コロナ禍のお正月を、静かに自宅で過ごされたご家庭が多かったのではないかと思います。首都圏を中心に感染の拡大はますます深刻な状況で、今日にも緊急事態宣言が発出される見通しです。学校でも、新年の始まりに気持ちを新たにして、「検温確認、手洗い、密を避ける、消毒」等の予防対策を進めてまいります。

さて、12月に行われました学校評価保護者アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。おかげさまで、**全家庭数の90%を超えるご回答**をいただき、多くの保護者の皆様からご意見を頂戴することができました。また、毎年アンケートの最後の質問項目としてお聞きしている「自分の子どもを三吾小に入学させてよかった」への回答が、右の表の通りの結果となりました。コロナ禍における三吾小の取組に対してこのように大変高い肯定的評価をいただき、教職員一同大変うれしく思っております。この数値は、本校の教育への「満足度」というよりも、「期待値」と受け止め、三吾小の子どもたちの成長のために、よりよい学校教育を目指していく所存です。

皆様からいただいたご意見は、組織的に分析を行い、来年度へ向けての改善計画に反映させていただきます。また、早急に改善の必要なことについては、早速本日より変更を行います。

(アンケートの結果につきましては、2月20日ころ発行予定の学校便り・臨時号にてお伝えする予定です。)

『子どもを三吾小に入学させてよかった』

年度	肯定的評価		否定的評価		判断できない	回答率
	よく当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない		
R2	97.0	1.0	74.0	23.0	2.0	90%
R1	83.3	10.9	60.0	23.3	5.7	52%
H30	87.9	7.8	60.4	27.5	4.6	3.2

数値は%

教育目標「自立」自ら学び、考え、行動する人の達成に向けて

保護者の皆様から、教室での防寒についてご質問をいただきました。コロナ禍の「新しい生活様式」の中で、予防対策として行っている室内の換気のため、現在、教室は暖房の効果が半減して、かなり室温が低くなっています。実は冬の始まりに学校ではこれまでの「決まり」を見直し、各学級で子どもたちに伝えましたが、ご家庭まで伝わっていませんでした。

教育目標の達成に向け、私はこれまでの学校の「決まり」も見直していきたいと考えておりました。学校の今回のアンケートの回答率が90%を超えたことを受け、保護者の皆様をもっと信用して、児童や保護者の皆様とともに改善を進めていきたいと思っています。

毎年度初めにお配りしている「三吾小のきまり」が、令和2年度から大幅に削減(A4で8ページから3ページに)されているのをご存じでしょうか。教育目標のリニューアルにあわせて、学校のきまりを見直しました。今年度は6月20日に配布しております。

「三吾小のきまり」は令和 2 年度から超スリム化されています

どのように削減をしたかを簡単にご説明しますと、このようになります。

令和元年度まで

- ・一つ一つの決まりごとを明記
- 例) 「〇〇は OK です」
「〇〇は使ってはいけません」
- ・個別の事情がある場合は、「許可証」の申請が必要



令和 2 年度から

- ・「何のために？」を考え、良いかどうかを判断するための基準を提示
- 例) 「安全面・マナー面は大丈夫？」
- ・個別の事情は、保護者から担任への連絡のみに変更

つまり、教育目標の目指す「自ら学び、考え、行動する人」になるための変更ということです。学校の「決まり(ルール)」は、何のためにあるのか。今回の改訂では、まず、その「何のために？」を大切にしています。

学校は学習する場であると同時に、大勢の人たちが共同で生活する場です。一人一人が自分に都合のいいことばかりを考えてはうまくいきません。ですから、みんなでしっかり学習し、気持ちよく、安全に、安心して生活するために、最低限気を付けたいことを考えます。

「何のために？」 → 「学習に集中するために」「安全に生活するために」「気持ちよく生活するために」等

例えば、6 月 20 日に配布したお知らせには次のように書かれています。

服装等 (ふくそうなど)

- ・学習(がくしゅう)するのにふさわしい服装(ふくそう)をしましょう。
- ・ハンカチ、ティッシュを身(み)に付(つ)けましょう。

保護者の方へ

- ・衣服は動きやすく脱ぎ着がしやすいもの、汗を吸い取りやすく汚れてもよいものが望ましいです。
- ・ひもつきのポシェット等は、安全のため使用を控えてください。
- ・気温に合わせて衣服を調節するように、校舎内では厚手の上着は脱ぐように指導しています。
- ・交通安全上、登下校の際は、耳をふさいだり視界を遮ったりしない服装にしてください。
- ・タイツは可ですが、体育の時は、靴下に履き替える指導をしています。

このうち、「気温に合わせて衣服を調節するように、校舎内では厚手の上着は脱ぐように指導しています。」の部分は、新しい生活様式の中で変更が必要となりました。(防寒具の室内での使用は、原則、可とします。)

暑さ、寒さの感じ方はそれぞれ違います。寒い人は、「学習に集中するために」必要だと考えたら、上着を着たり、膝掛けを使用したりしたほうがいいでしょう。手袋が必要な人もいるかもしれません。ただし、安全面の配慮をした上で、自分でしっかり持ち物の管理をしたり、周りの人の気が散るようなものを避けたりすることを配慮できなければなりません。「〇〇は OK」「〇〇は×」と、ただ先生から言われたことを守るのではなく、今、目的に合わせてどう行動すべきかを自分で考え、正しく判断し、行動できるようにさせたいと考えています。

「決まり(ルール)」がスリム化されると、より自由になります。しかし、みんなが自由を大切にするためには、「自ら学び、考え、行動する人」になることが必要です。一つ一つの決まりごとがあれば判断は簡単です。しかし、子どもたちには、様々な状況の中で、自ら正しい判断と行動がとれる人になってほしいと願っています。

「これはどうかな？」と悩むときは、気軽に相談してください。私たちにも答えは分からないかもしれません。ですから、子どもと保護者と学校が一緒になって、考え、知恵を出し合っていきたいと思えます。アンケート回答率が90%を超えた今の三吾小なら可能であると、私は信じております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

【代表委員会よりのお知らせです】

感染予防のため、本年度のユニセフ募金は中止といたします。

